



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 センコーグループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9069 URL https://www.senkogrouphd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 泰久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報・IR担当 (氏名) 小久保 悟 TEL 03-6862-8842
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	424,603	△0.7	17,400	1.3	17,663	2.5	11,605	6.7
2020年3月期第3四半期	427,741	6.8	17,177	8.8	17,233	7.3	10,879	13.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 12,126百万円 (6.3%) 2020年3月期第3四半期 11,412百万円 (20.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	76.32	70.84
2020年3月期第3四半期	71.61	66.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	408,562	143,234	32.6	876.61
2020年3月期	356,308	134,181	35.1	823.61

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 133,357百万円 2020年3月期 125,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	578,000	1.4	21,000	1.7	21,300	2.7	13,000	7.6	85.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	152,952,221株	2020年3月期	152,861,921株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	823,099株	2020年3月期	898,113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	152,064,112株	2020年3月期3Q	151,927,827株

2018年3月期第3四半期連結会計期間より、期末自己株式には、株式付与E S O P信託口の保有する当社株式（2021年3月期3Q 341,740株、2020年3月期 348,880株）及び役員報酬B I P信託口の保有する当社株式（2021年3月期3Q 348,873株、2020年3月期 352,988株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日 以下「当第3四半期」)における経済環境は、新型コロナウイルス感染症による1回目の緊急事態宣言の解除後、徐々に経済活動が再開したものの、新型コロナウイルス感染症は再拡大しており、先行きは不透明な状況にあります。

当第3四半期の連結業績は、以下のとおりです。

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	427,741	424,603	△3,137	△0.7%
営業利益	17,177	17,400	222	1.3%
経常利益	17,233	17,663	430	2.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10,879	11,605	725	6.7%

当第3四半期の連結営業収益は、物流事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、4,246億3百万円と対前年同期比31億37百万円の減収となりました。利益面におきましては、拡販、経費削減ならびにコスト改善・生産性向上にグループ全体で取り組んでまいりました結果、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期を上回る結果となりました。

当第3四半期のセグメント別の状況は以下のとおりです。

(物流事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	297,850	290,084	△7,765	△2.6%
セグメント利益	14,867	15,702	834	5.6%

ディスカウントストア、ドラッグストアなどのチェーンストア関連の物量増がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、住宅関連、ケミカル関連、学校給食・外食産業向けの冷凍冷蔵食品の物量などが大きく減少し、営業収益は2,900億84百万円と対前年同期比77億65百万円の減収となりました。利益面におきましては、拡販、経費削減ならびにコスト改善・生産性向上に取り組んでまいりました結果、セグメント利益は157億2百万円と対前年同期比8億34百万円の増益となりました。

(商事・貿易事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	117,974	121,180	3,206	2.7%
セグメント利益	1,583	2,412	829	52.4%

家庭紙の販売増ならびに価格是正の推進、宅配ニーズ増加に伴う日用品の販売増などにより、営業収益は1,211億80百万円と対前年同期比32億6百万円の増収、セグメント利益は24億12百万円と対前年同期比8億29百万円の増益となりました。

(その他事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	11,916	13,337	1,420	11.9%
セグメント利益 又は損失(△)	1,247	△209	△1,457	—

株式会社プロケアの連結子会社化などにより、営業収益は133億37百万円と対前年同期比14億20百万円の増収となりました。一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、ホテル、フィットネスジム、デイサービス、飲食店などの利用者が大きく減少し、セグメント損失は2億9百万円と対前年同期比14億57百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期末における総資産は、4,085億62百万円となり、前期末に比べ522億53百万円増加いたしました。

流動資産は、1,518億22百万円となり、前期末に比べ276億11百万円増加いたしました。これは現金及び預金が92億5百万円、受取手形及び営業未収入金が107億82百万円、商品及び製品が45億20百万円、その他流動資産が28億96百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、2,561億37百万円となり、前期末に比べ247億52百万円増加いたしました。これは、投資その他の資産が67億16百万円減少したものの、有形固定資産が276億20百万円、無形固定資産が38億48百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期末における負債合計は、2,653億28百万円となり、前期末に比べ432億円増加いたしました。

流動負債は、1,225億77百万円となり、前期末に比べ109億39百万円増加いたしました。これは、短期借入金が30億6百万円減少したものの、支払手形及び営業未払金が51億40百万円、電子記録債務が19億11百万円、1年内償還予定の社債が70億円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、1,427億50百万円となり、前期末に比べ322億61百万円増加いたしました。これは、社債が129億52百万円、長期借入金が161億34百万円、長期リース債務が15億84百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期末の純資産は、1,432億34百万円となり、前期末に比べ90億53百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が76億85百万円、非支配株主持分が8億76百万円増加したことなどによるものであります。自己資本比率は前期末から2.5ポイント低下し、32.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月11日の「2021年3月期第1四半期決算短信」で公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向や今後の見通し等を踏まえ、下記の通り修正いたしました。

2021年3月期 通期連結業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2020年8月11日公表)	585,000	20,200	20,000	11,400	74.99
今回発表予想 (B)	578,000	21,000	21,300	13,000	85.49
増減額 (B-A)	△7,000	800	1,300	1,600	
増減率 (%)	△1.2	4.0	6.5	14.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	570,030	20,656	20,744	12,081	79.51

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,479	37,684
受取手形及び営業未収入金	74,361	85,144
電子記録債権	2,651	2,403
商品及び製品	8,368	12,889
仕掛品	679	1,216
原材料及び貯蔵品	567	480
その他	9,125	12,021
貸倒引当金	△21	△19
流動資産合計	124,210	151,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	64,141	80,183
土地	61,669	73,104
その他(純額)	45,166	45,311
有形固定資産合計	170,978	198,598
無形固定資産		
のれん	7,762	10,716
その他	5,391	6,286
無形固定資産合計	13,154	17,003
投資その他の資産		
投資有価証券	17,662	15,779
長期貸付金	3,452	269
退職給付に係る資産	2,094	2,530
差入保証金	14,556	14,455
繰延税金資産	5,996	4,702
その他	4,269	3,167
貸倒引当金	△779	△370
投資その他の資産合計	47,251	40,535
固定資産合計	231,384	256,137
繰延資産		
開業費	713	602
繰延資産合計	713	602
資産合計	356,308	408,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	40,985	46,126
電子記録債務	6,559	8,471
1年内償還予定の社債	48	7,048
短期借入金	29,252	26,245
リース債務	3,673	4,175
未払法人税等	3,745	2,180
賞与引当金	5,433	3,765
役員賞与引当金	401	277
その他	21,537	24,287
流動負債合計	111,638	122,577
固定負債		
社債	17,072	30,024
転換社債型新株予約権付社債	10,019	10,012
長期借入金	55,839	71,973
リース債務	13,912	15,497
役員退職慰労引当金	201	234
特別修繕引当金	90	91
株式給付引当金	271	—
退職給付に係る負債	7,060	7,328
資産除去債務	1,145	1,243
その他	4,876	6,344
固定負債合計	110,489	142,750
負債合計	222,127	265,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,528	26,564
資本剰余金	29,770	29,808
利益剰余金	70,901	78,587
自己株式	△652	△637
株主資本合計	126,548	134,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	779	1,402
繰延ヘッジ損益	14	△11
為替換算調整勘定	256	△215
退職給付に係る調整累計額	△2,439	△2,140
その他の包括利益累計額合計	△1,390	△965
新株予約権	432	410
非支配株主持分	8,590	9,466
純資産合計	134,181	143,234
負債純資産合計	356,308	408,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	427,741	424,603
営業原価	376,481	371,517
営業総利益	51,259	53,085
販売費及び一般管理費	34,081	35,685
営業利益	17,177	17,400
営業外収益		
受取利息	82	49
受取配当金	140	136
その他	1,298	1,695
営業外収益合計	1,521	1,881
営業外費用		
支払利息	820	870
その他	644	747
営業外費用合計	1,465	1,617
経常利益	17,233	17,663
特別利益		
負ののれん発生益	—	3,469
固定資産売却益	42	461
補助金収入	—	198
投資有価証券売却益	—	35
受取保険金	144	—
抱合せ株式消滅差益	51	—
退職給付制度終了益	46	—
特別利益合計	284	4,164
特別損失		
減損損失	121	2,778
新型コロナウイルス感染症による損失	—	316
投資有価証券評価損	—	277
固定資産圧縮損	—	217
固定資産除却損	96	72
事業所撤退損	—	60
固定資産売却損	—	53
子会社清算損	111	—
関係会社貸倒引当金繰入額	79	—
訴訟和解金	55	—
関係会社株式評価損	49	—
特別損失合計	515	3,776
税金等調整前四半期純利益	17,002	18,052
法人税、住民税及び事業税	4,568	5,001
法人税等調整額	1,186	1,124
法人税等合計	5,755	6,125
四半期純利益	11,247	11,926
非支配株主に帰属する四半期純利益	368	321
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,879	11,605

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	11,247	11,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	670
繰延ヘッジ損益	17	△28
為替換算調整勘定	△79	△740
退職給付に係る調整額	174	298
その他の包括利益合計	165	199
四半期包括利益	11,412	12,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,998	12,034
非支配株主に係る四半期包括利益	414	91

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	商事・貿易 事業	その他事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	297,850	117,974	11,916	427,741	—	427,741
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1,945	9,212	6,988	18,147	△18,147	—
計	299,795	127,187	18,905	445,888	△18,147	427,741
セグメント利益	14,867	1,583	1,247	17,698	△521	17,177

(注) 1. セグメント利益の調整額△521百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	商事・貿易 事業	その他事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	290,084	121,180	13,337	424,603	—	424,603
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	2,560	8,775	7,285	18,621	△18,621	—
計	292,645	129,955	20,623	443,224	△18,621	424,603
セグメント利益 又は損失(△)	15,702	2,412	△209	17,905	△504	17,400

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△504百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては2,778百万円であります。なお、減損損失は特別損失のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

(のれんの金額の重要な変動)

「物流事業」セグメントにおいて、株式会社UACJ物流の株式を新たに取得したことにより、連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては2,237百万円であります。なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な負ののれんの発生益)

「物流事業」セグメントにおいて、センコーナガセ物流株式会社の株式を新たに取得したことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれんの発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては134百万円であります。

「その他事業」セグメントにおいて、寺内株式会社の株式を新たに取得したことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれんの発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3,310百万円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。